

ACリモコンサーキュレーター

型番

ZSL-A4DB

[羽根サイズ15cm]

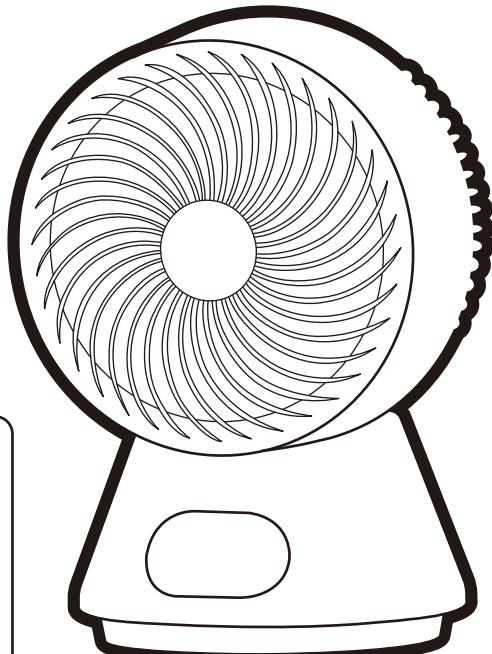
保証書付

このたびは本製品をお買上げいただき誠にありがとうございます。

この取扱説明書をよくお読みの上正しく安全にご使用ください。

お読みになったあとは保証書は「お買上げ日・販売店名」などの記入を確かめ取扱説明書とともに大切に保管してください。また、本製品は家庭用として作られています。

ご使用の前に、必ず「安全上のご注意」をお読みください。



もくじ

安全上のご注意	1-3
各部の名称	3
使いかた	4-6
設置場所について	7
お手入れと保管	8-10
長年ご使用の製品はよく点検を	11
長期使用製品について	11
修理・サービスをご依頼いただく前に	12
アフターサービス	13
仕様	13
MEMO	14
保証書(持込修理)	15

- イラストと実際の製品は多少異なる場合があります。
- 本製品は日本国内専用です。海外では使用できません。
FOR USE IN JAPAN ONLY.

安全上のご注意

- ご使用の前に、「安全上のご注意」をよくお読みの上、正しく安全にお使いください。
- ここに示した注意事項は、あなたや他人の人々への危害や財産の損害を未然に防止するため、必ずお守りいただきなければならないことを説明しています。また注意事項は、危険や損害の大きさと切迫の程度を明示するために、誤った取り扱いをすることにより生じると想定される内容を[危険][警告][注意]の3つに区分しています。いずれも安全に関する重要な内容ですので、必ずお守りください。

△ 危険

取り扱いを誤ると死亡または重傷を負う可能性が高い内容を示します。

△ 警告

人が死亡または重傷を負う可能性が想定される内容を示します。

△ 注意

人が傷害を負う可能性および物的損害の発生が想定される内容を示します。

絵表示の例



このような絵表示は、してはいけない「禁止」内容です。

具体的な内容は図記号の中や文章で示します。



このような絵表示は、必ず実行しなければならない内容です。

具体的な内容は図記号の中や文章で示します。

※お読みになったあとは、ご使用になる方がいつでもお読みいただけるところに必ず保管してください。

△ 危険



絶対に分解・修理・改造をしない

- 発火・誤作動による感電・災害・ケガにつながる恐れがあります。

分解禁止



温気の多いところや水のかかるところへの設置は避け、水につけたり、水をかけたりしない

水ぬれ禁止

- 感電・ショートなどによる火災の原因になります。



傷んだ電源プラグや電源コードは、絶対に使用しない

- 感電・ショートなどによる火災の原因になります。

破損したときはただちにご使用を中止し、販売店または当社コールセンターにご相談ください。

△ 警告



AC100V以外では使用しない

- 発熱による火災・感電の原因になります。



コンセントや配線器具の定格を超える使いかたをしない(延長コード・電源タップ・タコ足配線などの状態で使用しない)

- 他の機器と併用したり、定格を超えたたりすると分岐コンセント部が異常発熱して発火する恐れがあります。



お子さまや意思表示が困難な方に使用させたり、乳幼児の手が届くところで使用したりしない

- 感電やケガにつながる恐れがあります。



羽根やガード(前・後)などをつけずにモーターを運転させない

- ケガをする恐れがあります。



髪をガードに近づけすぎない

- 髪が巻き込まれてケガをする恐れがあります。



ガードの中や可動部へ指などを入れない

- ケガをする恐れがあります。

禁止



電源プラグを濡れた手で抜き差ししない

- 感電の原因になります。

濡れ手禁止

安全上のご注意

△警告



- 梱包用ポリ袋などは、幼児の手の届かないところに保管する
●被るなどすると、口や鼻をふさぎ、窒息の原因になります。



- お手入れ・収納などをする際は、電源プラグをコンセントから抜く
●予期せぬ要因で作動し、感電・ケガの原因になります。



プラグを抜く

異常時(大きな騒音や振動など)は、運転を中止して電源プラグを抜く

- 異常が生じた場合は、速やかに電源プラグをコンセントから抜き、お買上げの販売店または当社コールセンターにご相談ください。
- 異常のまま運転を続けると故障・感電・火災の原因になります。

△注意



次のような場所、環境では使用しない

- 故障の原因になります。
- ・屋外
- ・水がかかるところや湿度が高いところ
- ・極端な高温・低温下など
- ・ホコリや金属片の多いところ
- ・油や薬品のかかるところ
- ・火気など熱源に近いところ
- ・直射日光のあたるところ



水平でない場所や不安定な場所に置かない

- 故障・事故・ケガの恐れがあります。



畳や床などの上で本体を引きずらない

- 畳や床を傷つける恐れがあります。



本体の隙間にピンや針金などの金属物や異物を入れない

- 感電・誤作動によるケガや故障の恐れがあります。
- 異物が入ったときは、ご使用を中止しお買上げの販売店または当社コールセンターにご相談ください。



スプレー(殺虫剤、整髪料、掃除用洗剤など)をかけない

- 変形・破損する恐れがあります。



風を長時間、直接身体にあてない

- 風により健康を害することがあります。



運転中に電源プラグをコンセントから抜かない

- 感電・ショート・故障の原因になります。



ゆるんだコンセントで差しみが不完全な場合は使用しない

- 感電やショートなどによる発火の原因になります。
※電源プラグは根元まで確実に差し込んでください。



本体の上に布類や衣類をかけて使用しない

- 故障の原因になります。



電源プラグや電源コードの損傷につながる次のようなことはしない

(傷つける・加工する・熱器具に近づける・無理に曲げる・ねじる・引っ張る・束ねた)
状態で使用する・重いものをのせるなど)

- ショートなどによる感電や発火の原因になります。電源プラグや電源コードが破損したときは、ただちにご使用を中止し、当社コールセンターにご相談ください。

※電源コードを束ねている結束バンドは必ず外してご使用ください。



転倒や落下による羽根破損に注意する

- 本体の転倒や落下により羽根が破損する恐れがあります。使用中は十分にご注意ください。



カーテンなどを吸い込んだり、首振りがさまたげられたりしない安定した場所で使用する

- 予期せぬ事故につながる恐れがあります。



犬や猫など、ペットがいる部屋で使用するときは十分注意する

- ペットが本体やコードを傷め、火災につながる恐れがあります。



洗濯物の乾燥にご使用される際は、洗濯物が飛ばないようにしっかりと固定する

- 予期せぬ事故につながる恐れがあります。



製品は定期的にお手入れをする

- ホコリや汚れがたまると、発火・発煙などにつながる恐れがあります。



電源プラグを抜くときは電源コードを持たずに必ず先端の電源プラグを持って引き抜く

- 電源コードが断線して発熱やショートなどによる発火の原因になります。

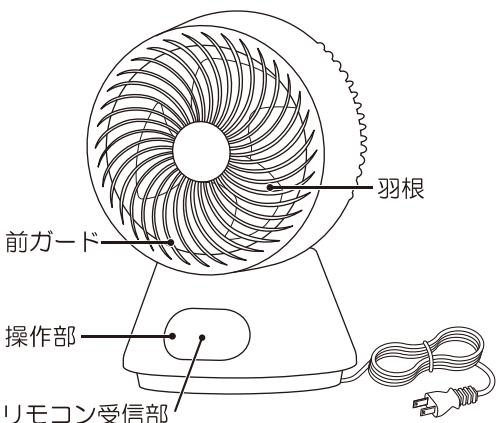
安全上のご注意

免責事項

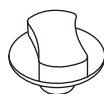
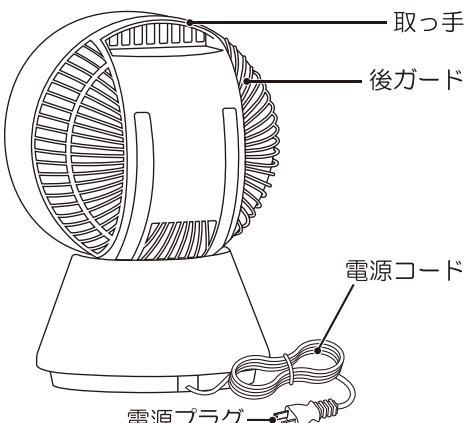
- 地震・雷・風水害などの天災地変、および当社の責任以外の火災、第三者による行為、その他の事故、お客様の故意または過失、誤用、その他異常な条件下での使用により生じた損害に関して当社は一切の責任を負いません。
- 保証書に記載されている保証が全てであり、この保証の外は、明示の保証、默示の保証を含め、一切保証しません。
- この取扱説明書で説明された以外の使いかたによって生じた損害に関して当社は一切の責任を負いません。
- 接続機器との組み合わせによる誤作動などから生じた損害に関して、当社は一切の責任を負いません。
- 本製品は、医療機器、原子力機器、航空宇宙機器、輸送用機器など人命に係わる設備や機器、および高度な信頼性を必要とする設備、機器での使用は意図されていません。これらの設備、機器制御システムに本製品を使用し、本製品の故障により人身事故、火災事故などが発生した場合、当社は一切の責任を負いません。

各部の名称

前面



後面



スピナー



ガード止めナット

※本体に装着しています。

付属品

リモコン



リチウム電池 × 1



型番：CR2032

付属の電池は動作確認用のため、寿命が短い場合があります。

※リモコンに装着しています。

- イラストと実際の製品は多少異なる場合があります。

首振り角度	上下(自動) 約 90 度
	左右(自動) 約 60 度

※上下・左右の角度調節は手動で行わないでください。
故障の原因になります。

使いかた



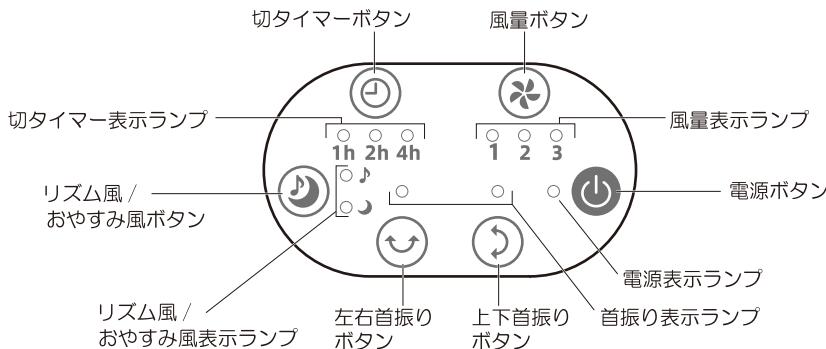
- 羽根に貼りついている「注意シール」は、はがさないでください。
事故防止のために法律で定められた表示です。

「注意シール」



操作部

- コンセントに電源プラグを差し込むと、作動音がなります。
 - 運転するときは、最初に「電源」ボタンに触れてください。
 - 運転中に停電したり、電源プラグを抜いたりした場合は、「切」の状態になりますので、初めから操作をやり直してください。
 - ご使用にならないときは、安全と節電のため電源プラグをコンセントから抜いてください。
 - 操作部の一部が温かくなりますが、マイコンなどの電力消費によるもので故障ではありません。
そのまま続けてご使用ください。
- ※最終操作から数秒たつと表示ランプが滅灯しますが、不具合ではありません。
もう一度ボタンに触ると元の明るさに戻ります。



「電源」ボタン

「電源」ボタン

「電源」ボタンに触ると運転を開始します。もう一度触ると停止します。



「風量」ボタン

「風量」ボタン

運転中に「風量」ボタンに触れるたびに風量が3段階に切り替わります。風量表示ランプの数字が大きくなるほど、風量は強くなります。

風量表示ランプを見ながら操作してください。

風量表示ランプ

→ 1 → 2 → 3

弱風 -----> 強風

メモリー機能

- 風量の設定を運転停止後も記憶保持している機能です。
(首振り、タイマー時間、リズム風/おやすみ風はメモリーされません)
- 電源プラグを抜くとメモリー機能は解除されます。

使いかた



「切タイマー」
ボタン

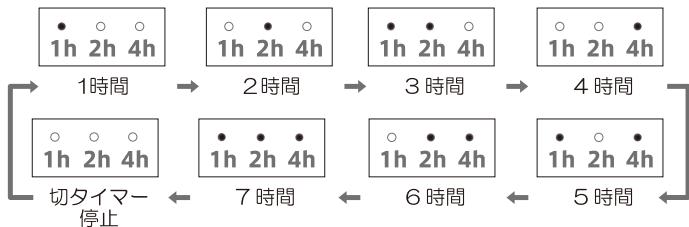
「切タイマー」ボタン

運転中に「切タイマー」ボタンに触れるたびに切タイマー時間が順送りに切り替わります。切タイマー表示ランプを見ながら操作してください。

●時間の経過とともに切タイマー表示ランプが変わり、運転停止までの目安となる時間を表示します。

●設定時間に達しますと自動的に運転が停止します。

※ ●は点灯、○は消灯を示します。



「リズム風 /
おやすみ風」
ボタン

「リズム風 / おやすみ風」ボタン

運転中に「リズム風 / おやすみ風」ボタンに触ると「♪」「☽」が切り替わります。

リズム風/おやすみ風表示ランプを見ながら操作してください。

※運転時に羽根が止まる場合があります
が異常ではありません。



リズム風 ♪

風量が一定のリズムで切り替わります。

※運転時に羽根が止まる場合がありますが異常ではありません。

おやすみ風 ☽

快眠を誘うように徐々にやさしい風量に変化します。

おやすみ風に設定中はおやすみ風表示ランプが点灯します。

設定された風量で運転を開始し、約 30 分ごとに自動的に風量が下がります。

※風量 1まで下がると風量 1で運転を続けます。

途中で運転を停止したい場合は切タイマーを併用してください。



「上下/左右首振」
ボタン



「左右首振」
ボタン

「上下/左右首振」ボタン

運転中に「上下首振」ボタンに触ると上下首振り表示ランプが点灯し首振りを開始し、もう一度触ると停止します。

運転中に「左右首振」ボタンに触ると左右首振り表示ランプが点灯し首振りを開始し、もう一度触ると停止します。

●上下・左右同時に首振り運転もできます。

※上下・左右の角度調節は手動で行わないでください。故障の原因になります。

使いかた

リモコン



- 初めてご使用の際は、リモコンに差し込まれている絶縁シートを引き抜いてください。

リモコンの送信部を本体のリモコン受信部に向けて、「電源」ボタンを押して操作してください。
本体の運転を開始します。

●リモコンの使用できる範囲は約5mです。

「風量」ボタン

リモコンの「+」ボタンを押すと風量が強くなります。
「-」ボタンを押すと風量が弱くなります。



- リモコンの送信部に傷をつけないでください。
- リモコンの操作ボタンを2個以上同時に押さないでください。
- リモコンを落としたり、踏んだり、液状のものをかけたりしないでください。

※次のところではリモコンの操作ができないことがあります。

●本体のリモコン受信部とリモコンの間に障害物があるところ。

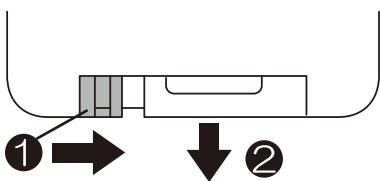
●インバーター・照明器具などを使用しているところ。

●本体のリモコン受信部に直射日光や照明器具などの強い光が当たるところ。

リモコン電池の入れ替え（リチウム電池：CR2032）

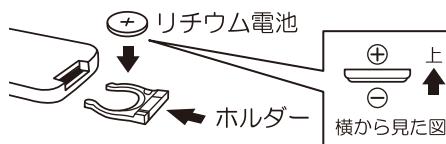
1

リモコン裏側の下部にあるホルダーの①をツメで押しながら、②の方向へ引いてください。



2

付属のリチウム電池(CR2032)の⁺を上にしてホルダーに乗せ、「カチッ」と音が鳴るまでホルダーを押し込みます。



お願い

- 反応しづらくなった場合は、新しい電池と交換してください。
- 液もれによる故障の恐れがあるため、長期間使用しないときは電池を取り出してください。
- 液もれが起こった場合は、液をよく拭き取ってから新しい電池を入れてください。
- 電池の「+ -」を間違えないように正しく入れてください。
- 廃棄する場合は使用済みの電池を絶縁するためにセロハンテープなどで覆い、お住まいの地域のゴミ分別方法に従ってください。



- 電池を火の中に入れたり、加熱・分解・改造しない
 - 発熱・破裂による液もれやケガの原因になります。
 - リモコンや電池は乳幼児の手の届くところに置かない
 - 電池の誤飲の原因になります。
- 万が一、電池を飲み込んだ場合は、ただちに医師に相談してください。

設置場所について



- 不安定な床や棚などに設置しない
●製品落下の恐れがあります。
- 台所など油汚れが多く、油成分が浮遊している場所では使用しない
●故障・破損の原因となります。
- 温風ヒーターやストーブなど暖房器具の上や近辺には設置しない
●故障・変形・事故の恐れがあります。
- ゴム素材や軟質の塩化ビニル素材の床や物などの上に、長期間本体を置かない
●ゴム素材や軟質の塩化ビニル素材への色移り・付着・変質する原因になります。

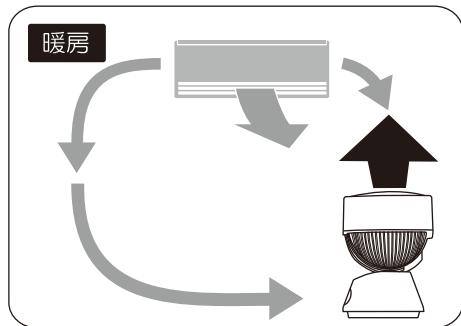
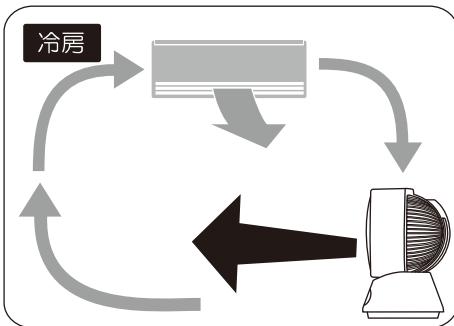
設置場所

冷暖房の効率アップに

空気を循環させることにより、室内の温度のムラを小さくします。

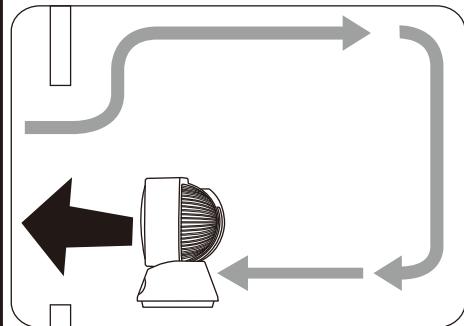
← サーキュレーターの風向き

← 空気循環のイメージ



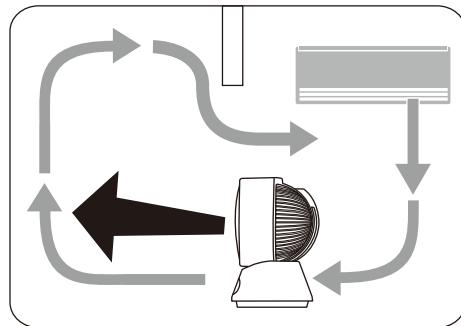
お部屋の換気・排気に

窓の外に向け、部屋に停滞している空気を外に出します。



送風機として

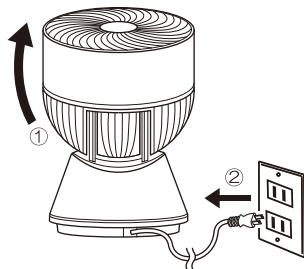
エアコンのある部屋からエアコンのない部屋へ
風を送ります。



お手入れと保管

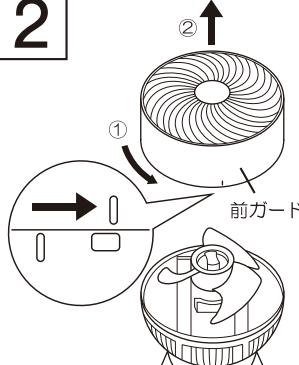
羽根・ガードの外しかた

1



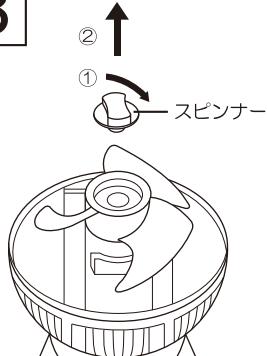
上下首振りボタンを押し、ガードを真上(90°)に向けてから、電源プラグをコンセントから抜き、本体を後ろ向きにしてください。

2



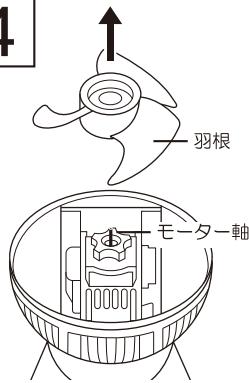
前ガードを反時計回りに回して
①と後ガードの □ に合わせて
上に持ち上げてください。

3



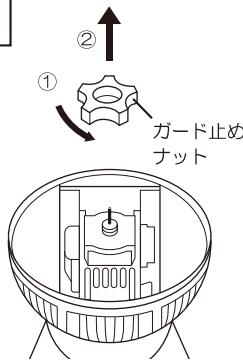
スピナーを時計回りに回して
外してください。

4



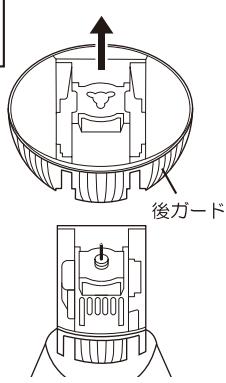
モーター軸から羽根を上に
引き抜いてください。

5



ガード止めナットを反時計回り
に回して、外してください。

6

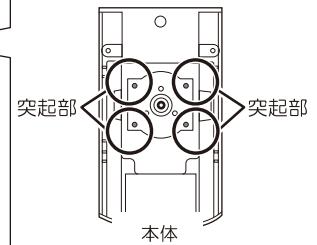
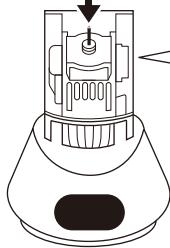
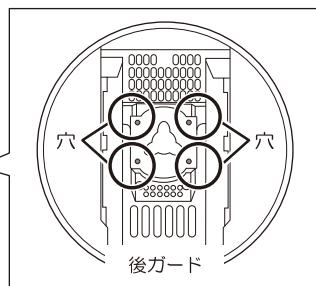
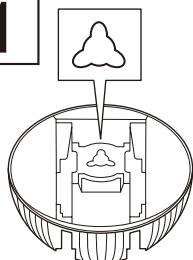


後ガードをモーター軸から上に
引き抜いてください。

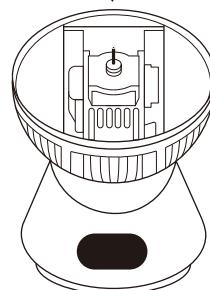
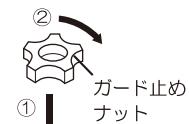
お手入れと保管

羽根・ガードの取り付けかた

1



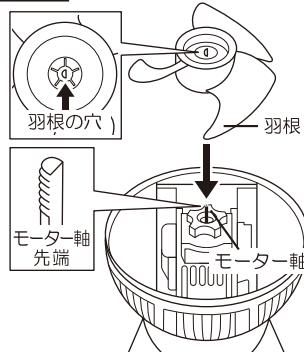
2



本体を正面に向け、後ガードの向きは「」になるようにし、後ガードの「穴(4箇所)」を本体の「突起部(4箇所)」に合わせてください。

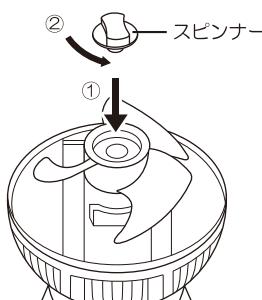
ガード止めナットを時計回りに回して、使用中に外れないように、しっかり締めつけてください。

3



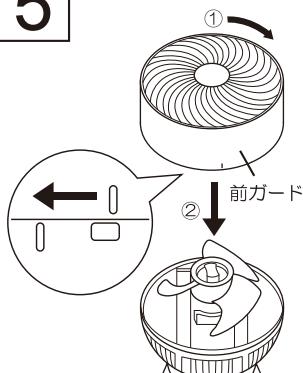
モーター軸の先端の形状に羽根の穴の形状を合わせて差し込んでください。

4



スピナーを反時計回りに回して、使用中に外れないようにしっかり締めつけてください。

5



前ガードの〇を本体後面にある後ガードの□に合わせて時計回りに回しはめ込みます。

お手入れと保管



- 電源プラグを濡れた手で抜き差ししない
●感電の原因になります。
お手入れ・収納などをする際は、電源プラグをコンセントから抜く
●予期せぬ要因で作動し、感電・ケガの原因になります。

- 羽根・ガード(前・後)にホコリが多量に付着していると異常音・振動・モーターの過熱の原因になります。
●ガードの向きを変えるときは、手動で行わず、必ず自動首振り機能を使用してください。

お手入れについて

電源プラグ		電源プラグとコンセントの間にホコリや水分が付着することがありますので、電源プラグを抜き、乾いた布で拭き取ってからご使用ください。
本体		汚れがひどいときは薄めた中性洗剤を染み込ませた柔らかい布で拭いてから、乾いた布で拭き取ってください。シンナーやベンジンで拭かないでください。
ガード（前・後） 羽根・スピナーナー ガード止めナット		ホコリは掃除機で吸い取ってください。 汚れがひどい場合は分解して水で洗ってください。 洗浄後は水分をよくふき取り、陰干しなどで完全に乾かしてください。

※水や中性洗剤以外では拭かないでください。樹脂や塗装部分が変色・変質する恐れがあります。
※殺虫剤、整髪料、掃除用洗剤などのスプレーをかけないでください。破損・変質の原因になります。

《保管について》

- 〈お手入れについて〉の方法に従って、お手入れしてください。
- 梱包ケースに納め、湿気の少ないところに保管してください。
- 製品は極端な高温・低温下などの環境で保管しないでください。

長年ご使用の製品はよく点検を

★こんな症状はありませんか？

- 電源を入れても運転しない。
- 羽根が回っても回転が遅く、不規則。
- モーター部が異常に熱い。
- 異常な音がする。
- コゲくさいニオイがする。

★異常があれば

ご使用中止！！

事故・モーター焼損の防止のために、
すぐに運転を停止し、コンセントから
電源プラグを抜いて必ず販売店または
当社コールセンターにご相談ください。

長期使用製品について

※製造年と設計標準使用期間は、長期使用製品安全表示制度に基づいて表示しています。

【本体への表示内容】

※経年劣化により危害の発生が高まる恐れがあることを注意喚起するために電気用品安全法で義務づけられた以下の表示をしています。



【製造年】（本体に西暦4桁で表示してあります）

【設計標準使用期間】 6年

設計上の標準使用期間を超えて使用されますと、経年劣化による発火・ケガなどの事故に至る恐れがあります。

【設計上の標準使用期間とは】

※運転時間や温湿度など、標準的な使用条件に基づく経年劣化に対して、製造した年から安全上支障なく使用することができる標準的な期間です。

※設計上の標準使用期間は、無償保証期間とは異なります。また、偶発的な故障を保証するものではありません。

■標準的な使用条件 日本産業規格(JISC9921-1)及び
(社)日本電機工業会自主基準HD-116-3による

環境条件	電圧	単相交流 100V
	周波数	50Hz/60Hz
	温度	30°C
	湿度	65%
	設定条件	標準設置（製品の取扱説明書による）
負荷条件		本製品の最大定格で運転
想定時間など	1日あたりの使用時間	8(h/日)
	1日使用回数	5(回/日)
	1年間の使用日数	110(日/年)
	スイッチ操作回数	550(回/年)
	首振り運転の割合	100(%)

●「経年劣化」とは

長期にわたる使用や放置に伴い生ずる劣化のことです。

修理・サービスをご依頼いただく前に

故障かなと思ったときは、次のことを調べていただいた上、異常がある場合はご使用を中止し必ず販売店または当社コールセンターへご相談ください。

症 状	原 因 と 対 策
電源が入らない 運転しない	●電源が正しく接続されていない。 →電源プラグをコンセントに根元まで確実に差し込んでください。
リモコンが反応しない	●電池が消耗している。 →新しい電池に交換してください。 ●電池の「 $+$ $-$ 」が逆にセットされている。 →電池の向きを確認して正しくセットしてください。 ●本体のリモコン受信部とリモコンの送信部との間に障害物がある。 →障害物を取り除いてください。
操作部の表示ランプの 光量が弱くなっている	●表示ランプが数秒たつと減灯しますが、不具合ではありません。 もう一度ボタンに触ると元の明るさに戻ります。
振動がする	●正しく組み立てられていない。 →「お手入れと保管」を確認し、後ガード、羽根、前ガードを正しく確実に組み立ててください。
異音がする	●首振り運転時は、首振り用ギアモーターの作動音がします。
手動で角度調節が できない	●本製品は手動で角度調節ができません。 故障の原因になります。手動では行わず、必ず首振り機能を使用して角度調節を行ってください。

- 絶対に分解や修理・改造をしないでください。
発火・誤作動による感電・災害・ケガにつながる恐れがあります。

アフターサービス

修理・お手入れ・ご使用方法などについては、お買上げの販売店または当社コールセンターへご相談ください。

- ①この取扱説明書には保証書がついています。お買上げの際に販売店より必ず保証書欄の「お買上げ年月日」と「販売店印」の記入をお受けください。
- ②保証期間はお買上げ日より1年です。その他詳細は保証書をご覧ください。
- ③保証期間経過後の修理について、修理によって機能が維持できる場合は、お客様のご要望により、有料修理をいたします。詳しくはお買上げの販売店または当社コールセンターにご相談ください。
- ④本製品の補修用性能部品の最低保有期間は製造打切後8年です。補修用性能部品とは、その製品の機能を維持するために必要な部品です。

※修理の部品は部品共有化のため、一部仕様や外観色を変更することがあります。

★個人情報の取り扱いについて

株式会社電響社は、お客様よりご提供いただいた個人情報について適正な管理を行い、修理業務を委託する場合や正当な理由がある場合を除き、お客様の同意がない限り第三者への開示または提供はいたしません。

仕 様

定格電圧	AC100V
定格周波数	50/60Hz
定格消費電力	22/19W
製品寸法(約)	幅197×奥行195×高さ286mm
製品質量(約)	1.7kg
電源コード長(約)	1.6m

●製品の品質向上のため、予告なく仕様を変更する場合がございます。

MEMO

Denkyosha 株式会社 電響社

電話でのお問合せはこちら

コールセンター

☎:0120-070-440

受付時間 10:00～12:00・13:00～17:00
(土曜・日曜・祝日・当社休業日を除く)

ホームページでのお問合せはこちら

右側の二次元コードを読み込んで
いただけ、検索フォームから
【電響社 問合せ】とご検索ください。

<https://www.denkyosha.co.jp/inquiry/>

※通信料はお客様ご負担となります。あらかじめご了承ください。

